

Musashino  
International  
Club(MIC)

多くの外国人が暮らしている武蔵野市において、MIC(ミック)はボランティアによる手作りの外国人との交流を26年間続けてきました。



市内に滞在している外国人と  
市民有志が交流

昭和63年に「心の国際交流」を目指してスタートしたMICは、武蔵野市で最初の国際交流市民団体で、今年で活動26年目を迎えました。当初は「武蔵野国際交流市民の会」と称し、武蔵野市民によるボランティア活動としてスタート。留学やビジネスで日本を訪れ、武蔵野市で暮らす外国の方を一般の家庭に招き、楽しい思い出と共に帰国してほしいという思いから活動は始まりました。初期の武蔵野市国際オルガンコンクルの出演者の協力や亜細亜大学英語教員との交流など、活発な活動を行ってきました。

翌年設立された武蔵野市国際交流協会と名称が混同されることもあったため、平成15年に、現在の名称に改称。留学生を含む在日外国人の方たちを温かく迎え、友好活動が続いています。活動スタート時の「一杯のお茶から国際交流」の思いは今も変わることなく、引き継がれています。

一般家庭に招いて  
日本の文化を伝える

MICの主な活動は、新年会、ひな祭りや観桜会など、昔ながらの日本の行事に沿って展開されます。メンバーの協力で市内に住む留学生たちを一般家庭に招き、家庭料理を食べたり日本の生活を体験してもらったり、コミュニケーションセンターで日本料理を教えたりして交流を深めています。

「MICの活動を通じて、身近な日本文化を感じてほしいですね」と語る、代表幹事を務める中村昭嗣さん。海外の方から母国の食文化を教えてもらう料理講習会や、各国の大使を招く講演会など、お互いの文化について理解を深める活動も広がっています。

Musashino  
International  
Club(MIC)

市内で最も古い国際交流団体。市内の在日外国人に向けて、交流活動を行っている。各種イベントのほか、毎月MICニュースも発行。

☎0422-22-4518  
e-mail an1pal@attglobal.net



留学生たちと浴衣の着付け。  
そのまま夏の盆踊り大会へ。



MIC代表幹事 中村昭嗣さん



留学生などを招いて開催された、  
新春のお茶会



各国の食文化と作り方を学べる  
料理講習会は人気のイベント。



伝統あるひな人形を飾った家で、  
昔ながらのひな祭りを楽しむ。



各国大使を招き勉強会を開催。  
市内の大学で講演会も開く。